シニア松塚将棋クラブNO１９６

令和３年１１月４日　自由対局　様

11月次の例会は第３木曜日１８日です

○　10月31日のNHK将棋でいつの録画か分かりませんが、藤井三冠が深浦九段に95手で敗れました。同じ日に藤井三冠は竜王戦第３局で豊島竜王に勝ち３連勝、竜王獲得に王手をかけました。

○　NO195詰将棋問題は６名の方から解答がよせられ**設楽竜王、玉置五段、秋山六段、青田六段、柳原二冠花田四段**の皆さん正解でした。

詰将棋正解者番付			
1	秋山	六段	27
2	設楽	竜王・六段	16
3	青田	六段	12
4	玉置	五段	28
5	柳原	二冠・五段	8
6	花田	四段	19
7	森田	二段	7

第34期 竜王戦 第3局

藤井三冠 王手

将棋界の最高棋戦で、豊島将之竜王(31)に藤井聡太三冠(19)（王位、叡王、棋聖）が挑戦する第34期竜王戦七番勝負（読売新聞社主催、特別協賛・野村ホールディングス）の第3局は10月30日から福島県いわき市の旅館「新つた」で行われ、31日午後6時10分、藤井三冠が93手で勝ち、開幕3連勝した。藤井三冠は自身初の竜王位と史上最年少の四冠まであと1勝に迫った。

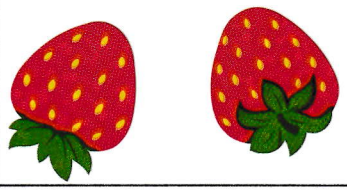
今期初めて角換わりの戦型になった本局は、両者が初日から長考を重ね、じりじりした展開が続いた。2日目午後、藤井三冠の放った▲2二角が意表をつく一手で、豊島竜王は1時間27分考えた末、慎重な守りの手で応じた。ここから藤井三冠が流れをつかみ、リードを広げると、相手の粘りを封じて勝ちきった。

第4局は11月12、13日、山口県宇部市の「ANAクラウンプラザホテル宇部」で行われる。

藤井三冠の話「判断力がまだ足りないと思う。第4局までに修正して、よい状態で臨みたい」

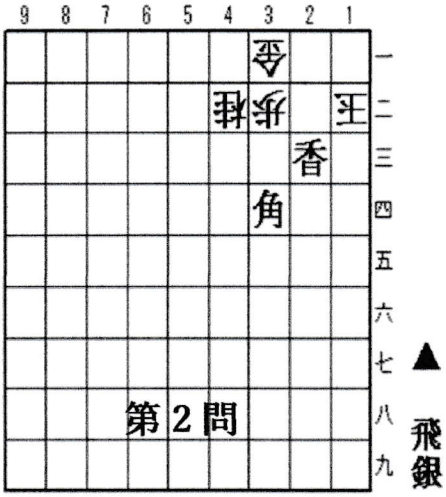
豊島竜王の話「内容をよくしていき、1局でも多く指せるようにしたい」

読売新聞より玉置さん提供



NO195詰将棋解答

第１問　▲３五金　△１三玉　▲２五桂　△同銀　▲２四金　△同玉　▲２三金　△同飛　▲４六馬　又は、▲５七馬　までの九手詰め

第２問　▲２三銀　△同角　▲３二金　△同角　▲同香成　△２三玉　▲１二角　△同玉　▲２一飛成　までの九手詰め

詰将棋問題（13～？手詰）３問正解を２点、２問正解を１点に